

ニンガチ・カジマーイ

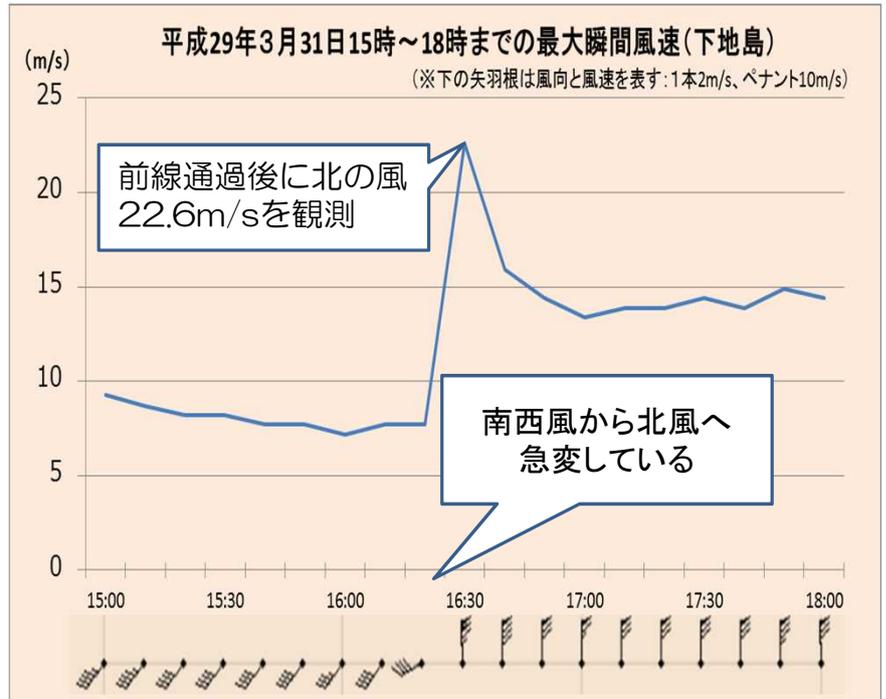
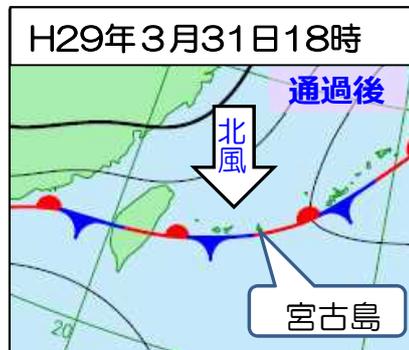


～春先は天気急変（強風や高波）に注意しましょう～

旧暦2月頃（新暦3月頃）は天気が変わりやすく、沖縄近海で発生した前線や低気圧が急速に発達しながら、沖縄地方を通過することがあります。南寄りの風で穏やかだったのが、前線通過後、急に強い北風になり、一変して荒れた天気となります。このような現象を「ニンガチ・カジマーイ」と呼んで、昔から漁師たちの間で恐れられていました。これまでに、レジャーボートや漁船等の海難事故、潮干狩りをしていた人が陸に戻れなくなるなどの水難事故が多く発生しています。

このような風や波の急激な変化が予想される場合には、気象台では、注意報・警報、「高波と強風に関する宮古島地方気象情報」を発表しています。

最新の気象情報等を確認して事故を未然に防ぎましょう。



左図は、宮古島地方を前線が通過する前後の天気図、右図は同時間帯の風の変化（下地島）を示しています。はじめ風向は南風から、前線通過後は北風に急変し、最大瞬間風速22.6m/sの強い風が吹いたことが分かります。



海に出る前には、気象台HPで必ず最新の気象情報を確認して、身の安全を守りましょう。

宮古島地方気象台

検索

宮古島地方気象台ホームページ
<https://www.data.jma.go.jp/miyako/>

お問い合わせ先：宮古島地方気象台 TEL: 0980-72-3054(平日のみ/8:30~17:15)

